

清掃業の事業者の皆さまへ

職場での労働災害をなくしましょう！

江戸川労働基準監督署管内の 清掃業における労働災害発生状況

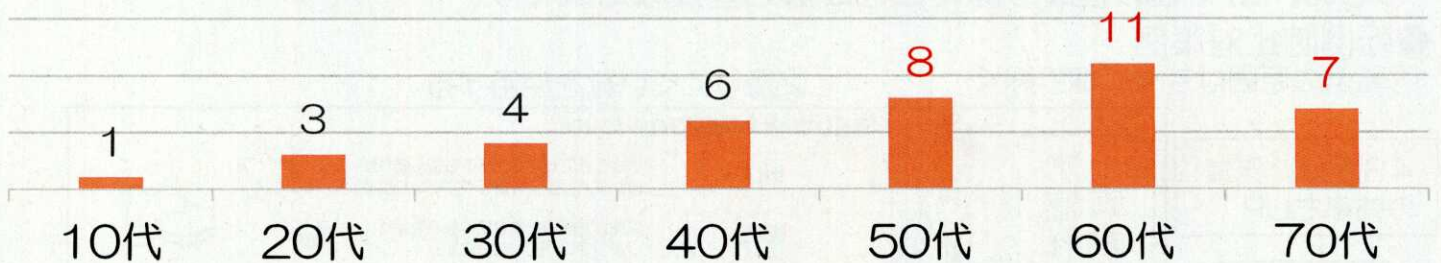
清掃業における労働災害による死傷者数は、令和元年は29人でしたが、令和2年は11月末日現在で既に40人と、大幅に増加しています。

令和2年に発生した清掃業の死傷災害における被災労働者は、50代以上の高年齢労働者が多くなっています。また、事故の型別では転倒と墜落・転落が、起因物別ではトラック（ごみ収集車を含む）と通路が多くなっています。

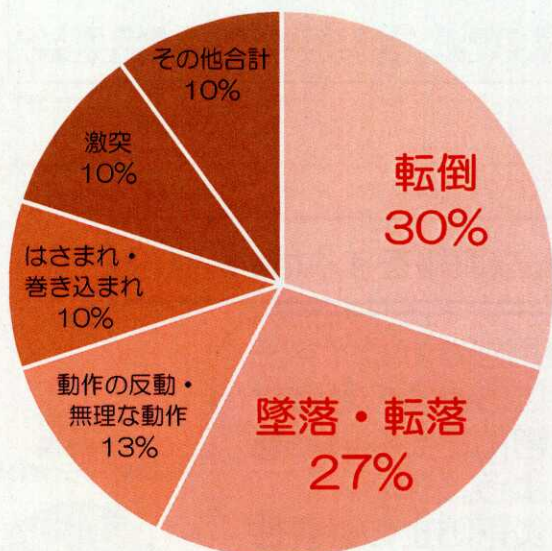
高年齢労働者にも働きやすい職場環境を作るとともに、トラック等を使用する事業場では荷台や運転席からの墜落防止や、ごみ収集車の回転板への巻き込まれ防止等、トラック等に関する労働災害防止対策を実施しましょう。

裏面に、清掃業でよくある災害に対する防止対策を紹介していますので、皆さまの職場でも参考にして、労働災害防止に努めてください。

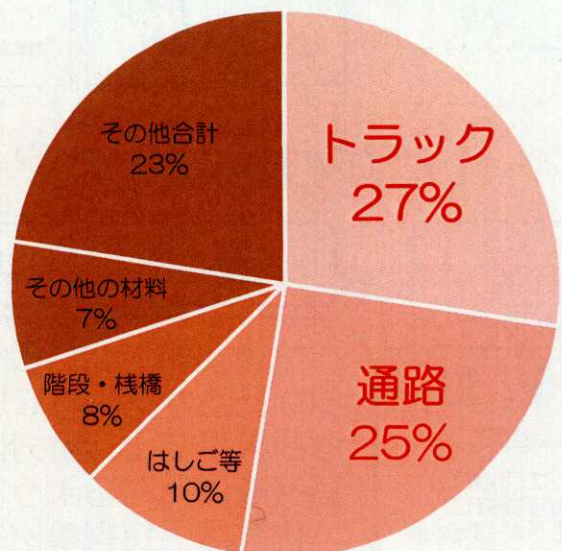
令和2年（11月末日現在） 年代別の死傷者数



令和2年（11月末日現在） 事故の型別割合



令和2年（11月末日現在） 起因物別割合



トラック等に関する災害防止対策

トラック等に関する労働災害で多いのは荷台や運転席からの墜落災害と、ごみ収集車の回転板への巻き込まれ災害です。面倒でも、安全を最優先にした作業方法を徹底しましょう。

●トラックからの墜落防止対策例

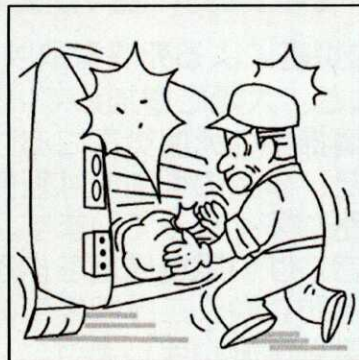
- ①グリップとステップの取付、使用
- ②荷台での作業時は、外側に背を向けない



グリップ リヤ階段ステップ 手すり付き荷台用ステップ

●回転板への巻き込まれ防止対策例

- ①隔離の原則 身体の一部が接触しない距離を確保
- ②停止の原則 身体の一部が近付く際は必ず停止



万が一に備え、手の届く範囲に緊急停止装置を備えておきましょう。

転倒防止対策

転倒災害の主な原因は「滑り」と「躓き」です。事業場内であれば、床面から滑るもの、躓くものを取り除くことが最も重要な対策です。

●転倒防止対策例

- ①転倒の原因はすぐに取り除く
- ②滑りにくい靴を使用する

4S活動で作業の効率もUP!

【4S】
整理
整頓
清掃
清潔

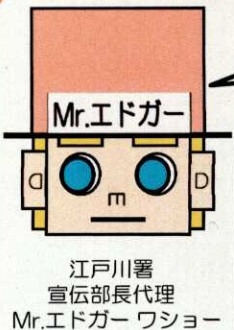
水濡れ
放置厳禁



<転倒しないための靴選びのポイント>

サイズ	小さすぎても大きすぎても踏ん張りがきかずバランスを崩しやすくなります。	
屈曲性	屈曲性が悪いとすり足になりやすく、つまづきの原因になります。	
重量	重すぎると足が上がりにくくなり、つまづきの原因になります。	
重量バランス（前後）	つま先方向に重量が偏っていると、歩行時につま先が下がり、つまづきの原因になります。	
つま先部の高さ	つま先の高さが低いと、ちょっとした段差にも、つまづきやすくなります。	
靴底と床の耐滑性のバランス	作業場所や内容に合った耐滑性であることが重要です。例えば、滑りにくい床に滑りにくい靴底では摩擦が強くなりすぎてつまづきの原因になります。	

えどがわ君からのアドバイス



労働災害をなくすためにはどんな取組をすればいいの？

労働災害防止は設備投資など費用がかかるイメージがあるかもしれないけど、まずは労働者の意識付けが大事だよ。全労働者が労働災害防止について意識を高く持てるような取組を考えよう。

例えば、災害事例を示しながら災害防止の必要性を理解させて、安全作業を徹底させること。

また、安全作業をきっちり行っている人をしっかり評価してあげると、やる気UPにつながるよ！

江戸川署
宣伝部長
謎の男 えどがわ君

